

院内感染対策ニュース

第46号
院内感染対策委員会

咽頭結膜熱（アデノウイルス）が流行しています

釧路管内でアデノウイルスが原因の咽頭結膜熱（プール熱）が流行しています。職員の中で流行性角結膜炎（アデノウイルス）に罹患した人も出ています。いずれもアデノウイルス感染症で、感染力が強いウイルスです。今回はアデノウイルス感染症について取り上げます。

アデノウイルスによる病気

病型	主な 血清型	好発年齢	主な症状
咽頭結膜熱（プール熱）	3.7	児童	咽頭炎、結膜炎、発熱
流行性角結膜炎（EKC）	8.19.37	全年齢	角結膜炎
出血性膀胱炎	11.21	幼児、児童	血尿、頻尿、下腹部痛

アデノウイルス

上気道炎や咽頭炎のような呼吸器疾患や角結膜炎などの眼疾患をはじめとして血清型によって様々な疾患を引き起こします。



眼やにで眼が開かないことも！

やり直しじゃない

- ・症状があるのに出勤する
- ・手を洗わない
- ・家族が罹患しているのに上司に報告しない
- ・症状があるのに受診しない



絶対やらない!!

あなた一人の問題ではありません



咽頭結膜熱

- プールを介して発生。夏に多い
- 症状は、急な発熱、頭痛、咽頭炎、結膜炎、眼脂、流涙など
- 潜伏期間は4～6日、急な 高熱で発症
- 治療は複合感染予防のために抗菌薬点眼使用

流行性角結膜炎

- 小児が多いが成人も罹患し幅広異年齢層で感染
- 潜伏期間は5～14日その後発症
- 症状は眼脂、流涙、羞明、腫脹など
- 治療は複合感染予防のために抗菌薬点眼使用

感染予防・対策は？

アデノウイルスは感染力が強く、感染経路は接触感染です。手指消毒薬は効果がないとされているため、手洗いが重要です。手を解して感染が広まります。また、タオルなどを共有して使用することで家庭内で感染が広がります。お子さんが発症した場合はタオルの共有はやめましょう。よく手を触れる場所や物にはウイルスが付着しているため消毒が必要です。ご家庭でもPC、ドアノブ・電話・スイッチなどはこまめに消毒しましょう。消毒は0.1%次亜塩素酸ナトリウムまたは80%以上のアルコールで拭きますが必ず換気しながら行ってください。お子さんが発症した場合、職員は速やかに上司に報告して下さい。



職員は院内感染対策マニュアルを再確認しておきましょう。

症状出現時出勤せず、受診し検査してもらってください。

アデノウイルスはアルコールの手指消毒薬の効果が期待できないので手洗いが重要です。普段から手をきれいにする習慣をつけましょう。

次回もタイムリーな話題を提供します。お楽しみに！